

11月23日に、本県で初めての新型コロナウイルス感染症患者の死亡が確認され、現時点（12月3日）までに4の方が亡くなられております。

心からお悔やみ申し上げますとともに、現在、新型コロナウイルス感染症に感染されている方々におかれましては、一日も早いご快復をお祈り申し上げます。

本市におきましては、11月に飲食店に関係する集団感染が発生するなど、感染者が急激に増加し、12月3日時点で感染者は101名に及んでおります。

現在、新型コロナウイルス感染症については、もはや誰もが感染する可能性のある状況であるほか、無症状病原体保有者としてウイルスを出している人もあり、これらは、保健所で調査を行って初めてわかることでもあります。

そこで、私から市民の皆さまに改めてお願いすることは、マスクや手洗いなどの基本的な感染予防対策の徹底です。中でも、飲食を伴う会合においては、どうしてもマスクを外す場面が発生し、感染リスクがより一層高まります。そのような場面で感染した方々が、それぞれの御家庭や職場などで感染を広げ、現在の本市における感染拡大の状況に繋がっております。

マスクをする、手を洗う、3密を避けるという、基本的な感染予防対策をするか、しないかが、この感染症に感染するかどうかの大きな分かれ道であり、現在、大都市圏を中心に感染が拡大している状況が、本市においても起こり得る可能性が十分にあります。

感染がさらに拡大することにより、医療体制がひっ迫し、飲食店などへの休業要請や市民の皆さまの外出自粛をお願いしなければならない事態を避けるためには、皆さま一人ひとりが感染予防対策を実践することのご理解とご協力が必要不可欠であります。

また、感染した方々やその関係者、そして医療従事者をはじめとした方々への差別や誹謗中傷は、その方々を傷つけるだけでなく、検査のための受診や、保健所への正確な情報提供をためらうなど、さらなる感染拡大に繋がりがねません。

感染した方々に対する誹謗中傷は絶対に行わないように、改めて強くお願いいたしますとともに、新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止に最善をつくしてまいりますので、皆さま一人ひとりのご協力を何卒よろしくお願いいたします。

令和2年12月3日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（盛岡市長） 谷 藤 裕 明